

ステークホルダーとの持続的な関係構築に向けて

ジェイテクトグループは、今日までさまざまなステークホルダーのみなさまに支えられて成長してきました。みなさまからのご意見・ご要望は、事業活動の選択の場面において重要な判断材料となり、実りある対話の機会を増やすよう努めています。

従業員

社員の人格と個性を尊重し、可能性と働きがいを大切に安全な職場を作り、一人ひとりの豊かさを実現します。

人事面の取り組み

一人ひとりが働きやすい環境づくり

ジェイテクトは、人材育成や多様性の尊重、安全衛生などさまざまな面から従業員一人ひとりが働きやすい職場づくりを推進しています。グローバル展開を進める中、人権への理解を深め、国内外のグループ会社で共有することが、今後さらに重要になると考えています。

人権の尊重と多様な人材の活用

ジェイテクトは、企業行動規程において、「社員の人格と個性を尊重し、可能性と働きがいを大切に安全な職場を作り、一人ひとりの豊かさを実現します。」と定め、人種、性別、年齢、国籍などによる不当な差別の禁止、および児童労働や強制労働の禁止を明文化するとともに、国内外のグループ会社で共有し、徹底を図っています。その上で多様な人材の活用を図るため、さまざまな取り組みを進めています。

主な取り組み

- 外国人従業員の採用
- 女性従業員の活躍支援
- 障がい者雇用
- 期間従業員の正社員化
- 育児・看護介護をする従業員への就労支援
- 時間外労働の削減と有給休暇取得の推進
- 定年後の継続雇用
- 人権に関する各種啓発 など

人材育成の方向性

下記の3点を基本に、従業員一人ひとりが達成感を得ながら成長できるよう、体系的な人材育成制度を構築しています。

- 1 企業理念を理解し、経営目標を達成できる高い専門性・創造性、卓越した技術を持ち合わせた人材を育成する。
- 2 ジェイテクトグループの一員として自信と誇りと情熱を持ち、自ら考え、行動する人材を育成する。
- 3 人権を尊重し、環境との調和に努め、社会ルールを遵守する国際性豊かな良識ある人材を育成する。

グローバルでの人材育成

ジェイテクトグループの全従業員のうち、約6割が海外で働いています。多様性を重視し、意欲・能力のある人材が国や地域を越え、従業員・企業双方にとって最適な環境で活躍できる仕組みを整えるために、グローバルな人材マネジメント・育成体制の構築に取り組んでいます。



ダイバーシティの推進

ダイバーシティ推進をJTEKT GROUP VISIONを実現する上での重要な経営戦略の一つと位置づけ、取り組みを進めています。

女性の活躍を支援

女性の活躍推進を加速させるため、4つの柱で取り組みを推進しています。



女性向けキャリア研修(2日間)

- | | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 意識改革 | 全管理職を対象にした、男女の固定的役割分担意識の払しょくと、女性部下の育成という切り口からダイバーシティマネジメントを理解する研修を実施
女性総合職を対象にした、長期的なキャリアデザインとネットワーク形成を目的としたキャリア研修を実施 |
| 2. 両立支援 | 制約がある中で働く従業員の継続就労を可能とする制度・環境づくり
キャリア形成支援を目的とした制度の導入 |
| 3. 採用強化 | キャリア意識の高い女性の積極的な採用 |
| 4. 風土醸成 | 全従業員向けダイバーシティ教育などによる、性別にかかわらず活躍できる風土の醸成 |

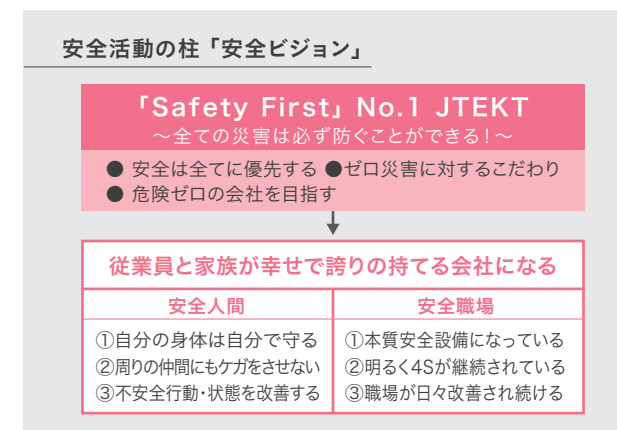
従業員

の豊かさを実現します。

安全衛生面の取り組み

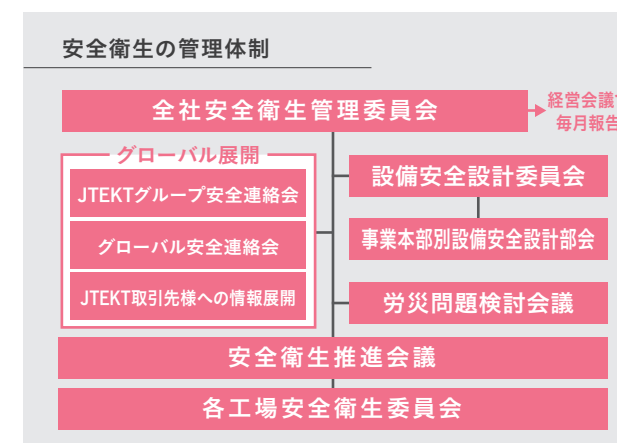
安全で快適な職場環境づくりを目指して

ジェイテクトでは全社安全衛生方針のもと、全従業員が一体となって安全衛生活動や快適な職場づくりに取り組んでいます。



一元管理体制のもと、活動を推進

安全で快適な職場環境づくりを計画的・体系的に推進するために、全社安全衛生管理委員会を設置し、国内外グループ会社を含めた一元管理体制を構築。グローバルな安全衛生活動を展開しています。



健康面の取り組み

一人ひとりの心と身体の健康づくり

従業員一人ひとりが健康を大切に、楽しく生き生きとした毎日を送ることができるよう支援するために健康管理活動を行っています。

心の健康づくり

うつ病などの精神系疾患の発症予防を主眼としたメンタルヘルス対策を推進しています。全従業員にメンタルヘルス教育およびストレスチェックを実施し、ストレスが高い職場・個人毎にカウンセリング等のサポートを実施しています。また、過重労働対策として長時間労働者に対する医師の面接指導で予防に努める一方、精神系疾患による休業者の復職支援として、再発防止に主眼を置いた職場復帰支援プログラムを実施しています。

体の健康づくり

生活習慣病をはじめとする疾病の予防、早期発見・早期治療を重視し、従業員の健康管理を積極的にサポートしています。

「健康経営優良法人2018(大規模法人部門)～ホワイト500～」に2年連続で認定

当社の従業員の心と身体の健康づくりに向けた積極的な取り組みが評価され、2年連続で「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に認定されました。



ステークホルダーとの持続的な関係構築に向けて

お客様

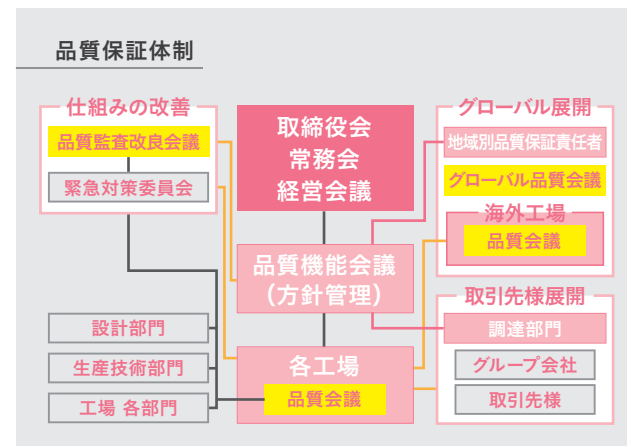
マーケットから発想し、最高の品質・技術・サービスを提供し、お客様の満足と信頼に応えます

品質方針と品質保証体制

「お客様第一」を念頭に品質方針を定め、さまざまな品質向上活動に取り組んでいます。また、この方針に基づいて品質保証体制を整備し、さらに改善していきます。

品質方針 私たちは品質第一に徹し、お客様の信頼と満足を得る魅力ある商品を提供する

- お客様の立場に立った判断とスピードある行動
- 全員の創意と工夫による設計品質、製造品質のつくり込み



- 1 お客様の立場からいち早く市場の問題を発見、対策を展開するEDER*活動を実施。
- 2 より高い顧客満足につなげるため、お客様満足度調査を毎年実施。
- 3 ジェイテクトの技術・商品を紹介し、市場ニーズを把握すべく、国内外の展示会に参加。



* 早期発見・早期解決を意味する、Early Detection Early Resolutionの略。

取引先様

遵法精神に基づき、公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います

公正・公平な取引を推進

ジェイテクトは、取引先様をパートナーとして尊重し、相互信頼に基づいた発展・成長を目指しています。「企業行動規準」「調達理念」において、国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンでフェアな取引を実践する方針を明文化。また、公正かつ公平な参入機会を提供するために、ウェブサイトに取り引開始までの手順を公開しています。

調達理念

オープンでフェアな取引 国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンで公正かつ公平な参入機会を提供します。

調達基本方針

- 相互信頼** 取引先様との密接なコミュニケーションにより相互の信頼関係を構築します。
- 共存共栄** 取引先様との相互信頼に基づく相互繁栄を実現します。
- 長期安定的取引** 継続取引を行うことで品質、価格、量、納期を満足する安定調達を実現します。

グローバル調達 グローバル視点での最適調達を実現します。また強固なサプライチェーンで国際競争力の向上を図ります。

- 1 調達方針説明会(2017年度247社参加)、品質管理大会(2017年度253社参加)、ジェイテクト協働会研修会を、年1回実施。
- 2 **2017年度の重点実施事項** 重要品質問題への取り組み強化/卓越した国際コスト競争力の実現/グローバル最適調達への対応

地域

「良き企業市民」として社会貢献活動を積極的に推進します

目指す姿

ジェイテクトは、社会貢献活動を通じて、地域社会と良好な関係を築いていく中で、地域社会に信頼され愛されながら、共に発展することを目指しています。

重点活動

地域社会	地域社会のニーズ・評価を把握し、身の丈に合った貢献活動を継続して行っている
青少年育成 対象:高校生以下	当社の文体活動・社業に関わる経験・知見を活かし、未来を担う青少年が健やかに育つ助けとなる機会を継続して提供する
環境保全 ※環境部主幹	すべての生き物が共生し続けられる環境づくりに継続的に参画する
被災地支援	東日本大震災を風化させないために、社員一人ひとりの参画意識を高める
社員の活動支援	社員一人ひとりが当社の社会貢献活動の目的を理解し、一人でも多く年に一度活動に参画する

- 1 社会に貢献し続ける企業であるために、地域美化や自然共生、青少年育成、交通安全など地域に根ざした活動を推進。さらに福祉や被災地支援などの活動も推進。
- 2 国内全拠点での被災地支援チャリティキャラバンを5年連続実施。2017年度の寄附金額は、総額236万5,897円。

株主・投資家様

株主はもとより、広く社会とのコミュニケーションを図り、企業情報を公正に開示するとともに、継続的に企業価値の向上を図ります

透明性の高い経営を目指して

経営の透明性を確保し、株主・投資家のみなさまとの長期的な信頼関係の構築に努めています。経営に関する情報開示については、法定開示や適時開示のルールの遵守はもちろん、経営の透明性をより高め、株主・投資家のみなさまにジェイテクトおよびジェイテクトグループへの理解を深めていただくために、さまざまなIR活動を通じて、公平で適時・適切な自主的開示に積極的に取り組んでいます。

- 1 決算説明会では社長に加え、各事業本部長から、証券アナリストや機関投資家のみなさまに向けて情報発信を実施。
- 2 財務情報のみならず実際の商品にふれて、ジェイテクトへの理解をより深めていただけるように、株主・投資家や証券アナリストのみなさま向けの工場見学会を開催。
- 3 決算以外の重要な経営情報も、適時・適切に情報発信すべく、社内に情報開示委員会を設置し、開示内容、時期の審議を実施。
- 4 機関投資家様向けの決算説明会や海外投資家様向けのIRカンファレンスなどに加え、より広範囲の投資家のみなさまにジェイテクトをご理解いただけるように、個人投資家様向けの会社説明会を実施。

社債格付

格付機関	長期格付	短期格付
日本格付研究所	A+	J-1
格付投資情報センター	A	